

福島第一原子力発電所 土壌中のSr分析結果<1/5>

1.測定結果：

(データ集約:9/25)
(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日	Sr-89	Sr-90
グラウンド(西北西約500m) ¹	平成25年4月15日	N.D.	$(9.7 \pm 0.33) \times 10^1$
野鳥の森(西約500m) ¹		N.D.	$(1.2 \pm 0.044) \times 10^2$
産廃処分場近傍(南南西約500m) ¹		N.D.	$(1.6 \pm 0.041) \times 10^2$
過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) ²		-	ND～4.3

1：過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。

2：出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」
(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2.評価：

検出されたSr-90の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上

福島第一原子力発電所 土壌中のSr分析結果<2/5>

1.測定結果：

(データ集約:9/25)
(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日	Sr-89	Sr-90
グラウンド(西北西約500m) ¹	平成25年5月13日	N.D.	$(7.9 \pm 0.33) \times 10^1$
野鳥の森(西約500m) ¹		N.D.	$(1.2 \pm 0.064) \times 10^2$
産廃処分場近傍(南南西約500m) ¹		N.D.	$(1.7 \pm 0.041) \times 10^2$
過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) ²		-	ND～4.3

1：過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。

2：出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」
(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2.評価：

検出されたSr-90の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上

福島第一原子力発電所 土壌中のSr分析結果<3/5>

1.測定結果：

(データ集約:9/25)
(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日	Sr-89	Sr-90
グラウンド(西北西約500m) ¹	平成25年6月10日	N.D.	$(6.6 \pm 0.28) \times 10^1$
野鳥の森(西約500m) ¹		N.D.	$(3.2 \pm 0.086) \times 10^2$
産廃処分場近傍(南南西約500m) ¹		N.D.	$(1.6 \pm 0.042) \times 10^2$
過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) ²		-	ND～4.3

1：過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。

2：出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」
(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2.評価：

検出されたSr-90の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上

福島第一原子力発電所 土壌中のSr分析結果<4/5>

1.測定結果：

(データ集約:9/25)
(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日	Sr-89	Sr-90
グラウンド(西北西約500m) ¹	平成25年7月15日	N.D.	$(1.7 \pm 0.14) \times 10^1$
野鳥の森(西約500m) ¹		N.D.	$(2.6 \pm 0.077) \times 10^2$
産廃処分場近傍(南南西約500m) ¹		N.D.	$(6.6 \pm 0.31) \times 10^1$
過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) ²		-	ND～4.3

1：過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。

2：出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」
(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2.評価：

検出されたSr-90の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上

福島第一原子力発電所 土壌中のSr分析結果<5/5>

1.測定結果：

(データ集約:9/25)
(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日	Sr-89	Sr-90
グラウンド(西北西約500m) ¹	平成25年8月12日	N.D.	$(5.0 \pm 0.31) \times 10^1$
野鳥の森(西約500m) ¹		N.D.	N.D.
産廃処分場近傍(南南西約500m) ¹		N.D.	$(1.3 \pm 0.041) \times 10^2$
過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) ²		-	ND～4.3

1：過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。

2：出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」
(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2.評価：

検出されたSr-90の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上